

令和元年度 事業報告書

令和2年6月30日

特定非営利活動法人たかまつ男女共同参画ネット

住 所 高松市太田上町715番地5

電話番号 087-833-2282

1 事業の成果

- (1) 指定管理運営受託事業では、高松市男女共同参画センターのPR、利用者増加を図るために、イベント開催や出張相談、出前講座等に力を注いだ。
 - ① 特に男性の来館に効果的な「親子で鉄道を楽しむ夏休み」を開催、親子で公共交通を考える自由研究も実施、8月の2日間で750人余の入場者があった。今後も継続し男性の来館者増につなげていきたい。
 - ② 女性の活躍が期待されるなか、女性のための就労相談「女性のおしごと相談室」の利用者増を図るため、香川県が実施するイベントや地域子育て支援拠点等に出向き出張相談を行いPRに努めた。
 - ③ 年間最大の行事「2019 高松市男女共同参画市民フェスティバル」は各種団体等で構成する実行委員会の事務局を務め、講演会、パネル展、ワークショップ等の実施を支援、2週間にわたり行事を行った。

3月「国際女性デー」のイベントをする予定だったが、コロナ感染防止のため中止を余儀なくされた。次年度の実施につなげたい。
- (2) 高松市の委託事業「たかまつファミリー・サポート・センター」の運営は、会員、活動件数ともに前年より増加するなど、計画どおり順調に事業を進めることができた。

3月末現在の会員総数は2,534人（おねがい会員1,860人、まかせて会員555人、どっちも会員119人）となっている。
- (3) DV被害者の自立支援、経済的に困窮している家庭への支援する「パープルBOX事業」には、国際ソロプチミスト高松ほか、大勢の市民から寄付金、生活用品等が寄贈された。それらの食品、日用品、家電製品等は、高松市の担当部署等とも連携し、当事者に無料提供した。また、再就職を希望する人に就活用スーツ、カバン、靴等の無料貸し出しを行うなど就職の支援を行った。
- (4) 研修事業では、高松市女性職員エンパワー研修をはじめ公的機関のセクハラ・パワハラ研修等を受託、「女性の活躍」を推進していく上で、セクハラ・パワハラ研修の必要性が高まることが予測され、今後もそのニーズに応えていきたい。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人	支出額(千円)
高松市男女共同参画センター指定管理運営事業	施設管理、学習研修事業、講座開催、相談業務、活動交流支援、情報収集・提供、子育て支援サービスの提供など	31.4.1～ 令 2.3.31	高松市男女共同参画センター 高松市松島町 1 丁目 15-1 (たかまつミライエ 6 F)	7 人	高松市民を中心に県内の住民	21,484
たかまつファミリーサポートセンター事業	子育て支援事業 育児援助を受けたい人、行いたい人の研修及びマッチング業務	31.4.1～ 令 2.3.31	たかまつファミリーサポートセンター 高松市松島町 1 丁目 15-1 たかまつミライエ 3 F	4 人	高松市を中心に、三木町、綾川町の住民とそれらの近隣の住民	13,281
D V 被害者アフターケア事業	食品、家電製品、等生活用品の提供、就活用スーツ貸出(各無料)	31.4.1～ 令 2.3.31	高松市男女共同参画センター内事務所	7 人 (上記と兼務)	高松市民を中心に県内の住民	13
研修事業	官民の職場の研修要請に応じて研修を企画・実施	31.4.1～ 令 2.3.31	高松市男女共同参画センター又は依頼された職場	6 人 (外部の講師も含む)	高松市内の企業など	135

3. 定期総会

開催日時	令和元年 6 月 25 日 午前 10 時～11 時
開催場所	高松市男女共同参画センター 学習研修室 3
出席者	31 名 (委任状含む)
議 事	平成 30 年度事業報告、事務所登記変更等、 平成 30 年度収支決算報告及び監査報告 令和元年度事業計画 (案) 提案 平成元年度収支予算 (案) 提案

4. 理事会・指定管理運営委員会・事業部会等の実施

開催日時	会 議	出席者	審議内容など
令和元年. 5. 16 18:00~20:00	理事会 指定管理運営委員会及 び事業部会	7名	第13回定期総会準備の打ち合わせ 男女共同参画センター、ファミリーサポ ートセンターの令和元年度事業計画